

2階療養棟 楽しみながら集団体操♪

コロナ禍では実施が難しい時期もありましたが、2階本館療養棟では、感染状況に合わせて集団での体操を行なっています。準備運動をして、梅干し体操を行ない、立ち上がりの運動をしています。

立ち上がりができる方は、手すりを持ったり、テーブルに手をついて立ち上がり、立ち上がりが難しい方は手を上げるなどの運動を行なっています。

リハビリ職員による専門的なリハビリだけではなく、介護職でも行える体操などを日々行なっています。皆さんで顔を合わせて、声を出しながら、楽しみながら体を動かすことがとても良い生活リハビリとなっています。



花火大会を鑑賞しました★



口腔ケアって大切なの？

口腔ケアは「お口の健康」を守るだけでなく、全身の健康にもつながる大切な習慣です。お口の中を清潔に保つことで、むし歯や歯周病の予防だけでなく、誤嚥性肺炎のリスクを減らす効果も期待できます。また、しっかりと噛んで食べることは、栄養を効率よく摂り、生活の活力を保つためにも欠かせません。当施設では、毎日の歯みがきや入れ歯の清掃をスタッフがサポートし、食事前には口腔体操も行っています。歯科介入の必要な方には順次お声をかけさせていただいております。お口をきれいに保つことは、笑顔や会話を楽しむことにもつながります。これからも皆さまが元気に、安心して暮らせるように、口腔ケアを大切にしていまいります。



「10月1日から生協強化月間！！」

皆様は「医療生協さいたま」の「生協」についてご存知でしょうか。

「生協・コープ」＝「生活協同組合」の略であり、組合員の皆さまがお金を出し合い、商品やサービスを協同で購入・利用・運営する非営利組織です。

老健みぬまでは10月から11月末までを「生協強化月間」として、生協を地域に知らせ、広げるために、医療生協さいたまへの組合員加入や増資等を改めて呼びかけています。

増資していただいたお金は、施設の設備改修やリハビリ機器の更新に活用され、利用者様へ還元されています。出資金を活用することで医療生協さいたまは、地域や皆様の様々な困り事に応えることができます。

医療生協さいたまの地域での健康増進や社会貢献活動を知っていただき、老健みぬまのご利用者様だけでなく、ご家族様にも加入や増資等で参加・応援して頂ければと思います。

まだ医療生協さいたまに加入されていないご家族様はぜひこの機会に加入をお願いします。

生協10の基本ケア 第5章 家庭浴に入る

お風呂（家庭浴）に入れることは、今まで積み重ねてきた生活リハビリの到達点となります。

すなわちADLの最終目標となります。

みぬまの入浴方法は、機械浴・シャワー浴・個浴・ストレッチャー浴・清拭と、様々な入浴方法があります。その方の状態にあった入浴方法を、他職種で話し合い決め、入浴形態を変更しています。



日々のリハビリや集団体操を行った結果、機械浴→個浴と入浴形態の変更者が多くみられています。

日常生活がリハビリと捉え、椅子への座り替え・おじぎ体操・お尻上げ体操等が大切になってきます！！

日常生活の中で、出来ることから実施していきましょう。

5 家庭浴に入る



湯船にゆったりつかる習慣は日本のすばらしい文化。生活リハビリの効果を生かして家庭浴への入浴を大切にしています。

介護の日

11月11日は「介護の日」です。介護に携わるすべての人々の理解と関心を深める日です。とりわけ「看取り介護」は人生の最期を尊重し、安心と尊厳を支える大切なケアです。穏やかな時間を共に過ごし、苦痛を和らげ、本人の意思や家族の思いに寄り添う姿勢が求められます。みぬまでは、看取りの在り方を学び合い、誰もが最期まで自分らしく生きられるよう支援しています。

皆さんも「介護の日」をきっかけに、介護について周りの方とお話ししてみてはいかがでしょうか？

オレンジカフェのお知らせ

9/16（火）にオレンジカフェを開催しました。

今回の学習内容は、「認知症の対応方法について専門職に聞いてみよう」でした。認知症の方に起こりやすい症状の説明や、実際友人で通いながれた道に迷われてしまう方の事例を共有しました。

回想法では、「高校三年生」を題材に、出身地の話や、高校生時代に夢中になっていたことなど話題になりました。



次回開催は、

・10/21（火）

・11/18（火）

13:30～となります。

参加をお待ちしております。

フードパントリーの お知らせ

次回の予定は

・10月25日（土）

・11月29日（土）

みぬま新棟 1階駐車場

予約制となっております。

予約のない方は

13:00～14:00

に来てください。

子ども食堂

8月16日（土）に開催。夏祭りをイメージし、焼きそば、フランクフルト、スープを提供しました。遊びのブースでは、わたあめ器や射的などを用意し、お祭りの屋台のような感じを皆で楽しみました。

また、終戦記念日の翌日ということもあり、ボランティアさんに『字のないはがき』の読み聞かせをしてもらいました。帰りにはひげ付きのトウモロコシのお土産もあり、笑顔が絶えず、盛りだくさんの子ども食堂となりました。

